

柳本町長岳寺で

防火訓練が実施されました

3月10日(日曜日)、柳本町の古刹高野山真言宗長岳寺で、天理市消防団第四分団第一部の皆さんによる防火訓練が行われました。

この訓練は、まちの貴重な文化財を火災の消失から守るため、毎年この時期に行われているもので、消防設備の点検や操作方法の確認も併せて行われました。

訓練の後、長岳寺の北川住職と、柳本町の長岡区長からお礼の挨拶があり、古くから連綿と受け継がれた文化資産を次世代に受け渡すため、消防団の皆さんの防火活動に期待を込めておられました。



QRコードをスマホで読み込むと、デジタル版「学びあい」が購読できます



室生龍穴神社にて集合写真

健康ウォーキングが

開催されました

3月10日(日曜日)、校区体育振興会主催の「健康ウォーク」が行われました。大野寺を出発し、室生もみじ公園から東海自然歩道を通って室生山上公園芸術の森を経由して室生寺、室生龍穴神社までのコースを歩きました。少し坂の厳しい所もありましたが、参加いただいた皆さんには、ウォーキング日和で怪我もなく、楽しく歩いていただけだと思います。来年も楽しみにですね。

第26回黒塚桜祭り

開催されました

3月31日、とても天候に恵まれた暖かな日曜日、柳本公園にて黒塚桜祭りが開催されました。公園の桜の開花も天候で少し心配されましたが、開催の2日前からの晴天のおかげで気温も上昇し、開花が一気に進み、当日は満開とはいきませんが、十分に楽しめるまでの状況となりました。

猛虎会さんの和太鼓演奏のオープニングが始まり、子度向けパフォーマンス、ビンゴ大会や柳本クイズラリー抽選会などの楽しい催物で会場は大賑わいでした。また、たくさんのお客様の出店で会場にはいい匂いが漂っていて、訪れた多くの家族連れなどの方々は桜を眺めながら、春のひとときを過ごされていました。



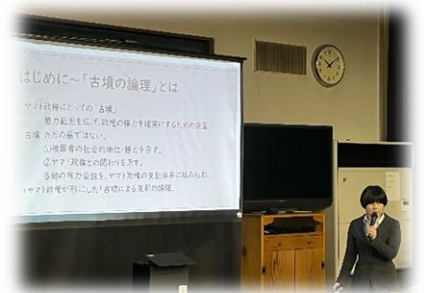
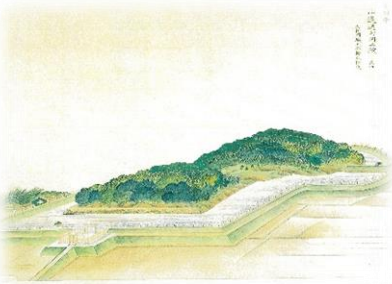
◆◇最新情報はこちら↓から ※QRコードを読み込むとページが閲覧できます◇◆

奈良県 HP		天理市 HP		facebook e~やん 天理		柳本公民館 Instagram	
--------	--	--------	--	------------------	--	-----------------	--

### 柳本歴史講座を開催しました!!

「令和5年度柳本公民館地域づくり推進講座」として、柳本の歴史を学ぶ講座も回を重ねて3年目、今年度も三つの時代の柳本について講演を聴くことが出来ました。

2月10日(土曜日)の第1回目は「崇神陵の文久の修補事業」と題し、柳本郷土史会コーディネーターの山口仁久さんに講演いただきました。崇神陵は地元民には「ごりようさん」として親しまれ、満々と水を蓄えた隍が美しい景観が郷土の誇りとなっています。しかしこのような形に整備されたのは幕末の文久年間。その頃の御陵修補事業の大多数は幕府が費用を負担して行ったのに、崇神陵の事業だけは柳本藩が自ら名乗り出て実施。財政難に悩んでいた柳本藩が今のお金で十億円近い額を負担してまでなぜそのような大事業に取り組んだのかを、当時の史料をもとに国内事情、御陵の荒廃の様子、柳本藩の水利問題などの各方面から解説していただきました。工事の結果、崇神陵の隍水の貯水量は十二万五千立方メートルとなり柳本町の田地の水不足は解消



されることとなりました。今も自治連合会で行われている藩主祭はこの偉業に携わった人々の尽力に感謝する祭りとして意義深いものであることを再認識できました。

3月10日(日曜日)の第2回目は「龍王山古墳群が伝える古墳の論理」と題して、檀原市文化財保存活用課主査の杉山真由美さんに講演いただきました。柳本の古墳とすると崇神陵・景行陵・黒塚古墳などの前期の大型古墳をまず思い浮かべますが、柳本には龍王山の山裾に六世紀後半〜七世紀後半にかけて築かれた小規模の古墳があり、その数は約一千基近くにのぼり日本有数の群集墳です。講演では墳丘や埋葬施設の規模、副葬品の種類というものが被葬者のヤマト政権における地位や勢力を示すものになっていった「古墳の論理」を説明、次にその論理が龍王山古墳群では時代を経るに従いどのように変質していったかを各墓の発掘資料から読み取れることを披露されました。そして七世紀に登場した横穴墓のような新しい墓は初期の官僚や役人などの新たに台頭してきた立場の人たちの墓では

ないかとの示唆に富む推測を述べられました。中世の城址というイメージに偏りがちだった龍王山に新たな興味がわきました。

3月16日(土曜日)の第3回目は「柳本の文明開化〜柳本駅を中心に」と題し、天理市文化財課係長北口聡人さんに講演いただきました。北口さんは古墳時代を中心とする考古学の専門家ですが大の鉄道ファン(鉄ちゃん)でもあります。今回はそれを生かし、明治31年(1898)奈良鉄道の途中駅として開業した柳本駅について、まず鉄道建設構想から開通までの経緯から説き起こし、昭和初期までの営業状況を当時のダイヤや旅客数の推移などの資料を駆使して解説されました。また鉄っちゃんらしく当時の汽車や客車、プラットフォームの様子など写真を交えた内容で、鉄道開通をきっかけとする柳本の近代の様子が多面的にわかりました。



### 園庭開放を実施しています。ぜひ、遊びにいらしてください!!

🐧 月・火・木・金…14:00～16:00

🐧 水……………13:00～16:00

#### 🐧 注意事項



★安全面については保護者の責任のもと、注意してください。

★遊具は持参してください。

(固定遊具、移動遊具は使用していただけます)

★園庭での飲食(おやつ)はしないでください。

(水分補給はしていただいても結構です)

★お車でお越しの際は、園南側の駐車場をご利用ください。



**お問い合わせ：天理市立柳本幼稚園 ☎66-2510**

## 🐧🐧🐧柳本こどもあさごはん部🐧🐧🐧

柳本こどもあさごはん部は「早寝・早起き・あさごはんでカラダのリズムととのえよう!」を合言葉に実施している朝食のこども食堂です。朝食のパンなど食材をお配りするかたちで月に1回開催しています。

また昨年度より、みんなで食べる会食の臨時開催も実施しています。随時お知らせいたしますので、ぜひ参加してくださいね!!

参加にはお申込みが必要です。くわしくは、小学校・幼稚園で配布されたチラシをご覧ください。柳本公民館まで申込み用紙を提出してください。

お問い合わせ:柳本こどもあさごはん部事務局 柳本公民館内 ☎ 0743-66-1004

## 柳本郷土史会主催の講演会のお知らせ

柳本郷土史会は町制100周年を記念して令和4年度から活動されております。

今年度の第一回目の活動は「幕末の災害と民衆～柳本近辺の事例にも触れながら～」の講演会が行われます。災害、とりわけ地震と疫病の発生は平穏な日常生活をもっとも脅かすものです。興味・関心のある方はどうぞご参加ください。参加申し込みは柳本公民館まで。

日時:5月11日(土) 10:00～11:30

場所:天理市障害者ふれあいセンター

講師:谷山正道さん

(元、天理大学教授 大和の近世史の第一人者 『天理市史』も執筆)



柳本公民館ミニ図書館に

新しい本が 4/12 に入る予定です!!

柳本公民館2階小会議室に、天理市立図書館から貸し出し可能な図書が入替えて4月12日に配本される予定です。一般図書はもちろん、児童、幼児向けの図書も充実させていきますので、是非ご利用ください。

❖利用時間：午前9時～午後5時

(但し休館日の火・水・祝日を除く)



※小会議室が貸館利用されている日など、図書館利用できない場合がありますので、事前に公民館にご確認いただくとスムーズにご利用になれます。

学びのスタートを公民館で始めましょう!

令和6年度柳本公民館・式上公民館

□□□□□ 受講生募集 □□□□□

柳本、式上公民館で活動する文化教室及び自主クラブ・サークルの受講生を募集します。新たに受講希望の方は、公民館だよりと一緒に配布された募集案内をよくお読みの上、受講申し込み票に必要事項を記入し、各公民館に提出してください。なお今年度より、現在自主クラブ・サークルに入会しておられる方で引き続き活動される方については、新たに受講申し込み票の提出は必要ございません。ただし、退会される方につきましては、クラブ・サークル代表の方へ申し出てください。

△▽ GW 休館日のお知らせ ▽△

クラブ等の開催日にあたっている場合は変更になっていることがありますのでご注意ください。



日	月	火	水	木	金	土
4/28	29	30	5/1	2	3	4
○	休	休	休	○	休	休
5/5	6	7	8	9	10	11
休	○	休	休	○	○	○

○……開館日 休……休館日

よつば会 ふれあい教室日程表

4月15日 月曜日	チェア体操 田中 清美 先生	式上 公民館
5月20日 月曜日	真美体操 西田 智恵子 先生	柳本 公民館

柳本公民館 ⇒ 午後2時～3時  
式上公民館 ⇒ 午後2時～3時  
(概ね65歳以上の方であれば参加できます)

※荒天等により、急遽中止になる場合もありますのでご了承ください。

川 柳 「せっかち」

生焼けをレアと言い張るあわてんぼう  
 せっかちの性格直す深呼吸  
 タイガース優勝セールありますか  
 せっかちでおせっかいですわたくしです  
 見まちがいその上さらに早とちり  
 せっかちで腰のあたりが浮いている  
 当選を待たずに入れただるまの目  
 せっかちが噂話に火を付ける  
 俳句  
 枝の曲線水の曲線猫柳  
 それぞれに一病抱へ春を待つ  
 一本の出遅れてゐる木の芽かな  
 古墳群抱へ遠山霞みけり  
 仏間より深夜に香る沈丁花  
 花卉かと未だ濡れてゐる春の蝶  
 戦乱の荒原包む朧月

可児 寛和  
 西和田 恵子  
 三濱 善壽  
 今西 康世  
 南 麗子  
 福田 道子  
 福田 道子  
 古川 洋子  
 細田 貴子  
 松田 吉上  
 井上 秋子  
 北田 眞洲美  
 中野 勇  
 中川 瑞恵  
 植田 弘子  
 平田 増枝